

～今月の花木～



ブラシノキ(カリストモン)

フトモモ科・常緑低木～高木・オーストラリア原産
 多数の雄しべがブラシのように見えることが、名の由来。赤い花のものは、「キンポウジュ」ともいう。

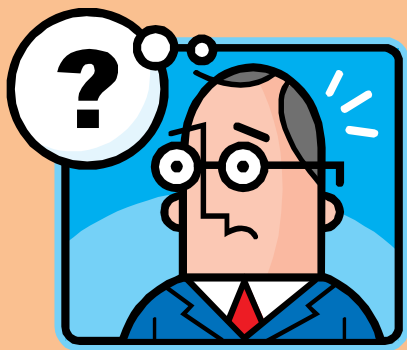


ツツジ類は種類が多いが、いったい何種類植えられているのだろうか…

街路樹、公園、学校、お庭など、身近なところで春先から初夏にかけて咲いている主な低木の花は、ツツジの仲間が多いような気がいたします。

ツツジのはなし

ツツジと一口に言いますが、単にツツジという植物はなく、必ず「何々ツツジ」とツツジの前に種類を表す名称が付きまします。一般には、ツツジ科ツツジ属の植物を指すことが多く、その種類は二千を超えると言われています。このような仕事をしています。このような仕事をしています。ツツジがある、咲いているということは分かるのですが、何ツツジなのかは、よく理解できていない、細かい品種名までは正直ぱつと言いついてられません。(何故分からんのかと、お叱りを受けてしまいそうですが…) 造園工事等でよく植栽するオオムラサキツツジやサツキツツジなどは、見分けのつきやすい方ですが、花の咲いていない時期にはよく分からないことも多々あります。 何の種類かはさておき、身近な住戸、公園、学校、職場、街路等でツツジは非常に多く植えられています。ある程度植栽してある場所であれば、ツツジが無い方が珍しいかもしれません。なんだか「取りあえずツツジでも植えておこう」といった感じさえます。 仮に「取りあえず」でもよく植えられるツツジは人気があるとも、ありきたりとも思ってしまうのですが、割と美しい花が咲く、栽培が容易な点などが普及の一因ではないでしょうか。 植えたいツツジがあれば、花の咲いている時期に購入すると、よりイメージがつかめます。



サツキとツツジはどう違うの？

サツキは、ツツジの一種の「サツキツツジ」を略した呼び方であり、同じツツジの仲間です。違う仲間のように、サツキを区別するには、理由があるようです。

何々ツツジと呼んでいる種類のツツジのほうが、花や葉、木自体が大振りのもので多い反面、サツキツツジは花や葉、木も小ぶりです。しかし、キリシマやクルメツツジなどは花が咲いていないとサツキとは大きさや形が似ているため、見分けが付きにくいものです。

また、サツキは旧暦の皐月(5月)、現在の5月中旬から6月中旬に咲き、ほかの多くのツツジ類に比べても約1ヶ月遅れて咲きます。

花の咲く順番

ツツジは種類によって下表のように、開花時期が異なります。色々な種類のツツジを意識すると、数か月楽しめます。(東京地方基準)

3月下旬～4月上旬

春が来ました！と言わぬばかりに、落葉する種類のツツジが、葉を開く前に咲き始めます。ミツバツツジ(写真左)やヨシノツツジ(写真右)などが、あります。



4月中旬～5月上旬

暖かくなるにつれ、咲いているツツジを見かけることが多くなるのも、この頃です。常緑のキリシマツツジ(写真左)やクルメツツジ(写真右)などが、あります。



4月下旬～5月中旬

キリシマやクルメツツジなどが咲き終わる頃、街路樹や公園などによく植えられている、オオムラサキツツジ(写真左)やヒラドツツジ(写真右)が咲きほこります。



5月中旬～6月中旬

サツキツツジ(写真2枚共)は、ツツジの中で一番最後に咲きます。あまり大きくなることが好まれてか、最近は街路樹の低木でも植えられることが多いようです。



ツツジの栽培カレンダー

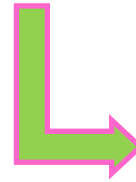
ツツジの種類によっては多少異なりますが、概ね下記のような栽培管理をすれば、春先から初夏の開花期に花を楽しむことができます。手間はかからないほうだと、思います。

作業内容/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
植付け、移植			植付け、移植						植付け、移植			
剪定					花後の剪定					徒長枝・不要枝の剪定		
施肥	寒肥				お礼肥							
病害虫防除			発生状況に応じた殺虫剤、殺菌剤の散布、被害部の切除等									
水やり							真夏の乾燥時					

- 植付け、移植…真夏と真冬を避ければ、概ねいつでもOKです。
- 剪定…花を楽しみたいのであれば、花後の剪定が特に重要です。ツツジ類は、来年の花芽を7月頃から作り始めるので、その前に剪定するのがポイントです。花後の剪定は地植えの場合、主に刈込剪定となり、花が咲き終わったあと直ぐに行うのが良いです。ある程度、強めに刈り込んで形を整えます。秋の剪定は、軽めに樹冠から飛び出した枝の剪定（徒長枝の剪定）にとどめます。
- 施肥…冬に多くの樹木にするような一年間の成長を助ける寒肥、花が終わったあとに疲れた木をいたわり、樹勢を回復させるお礼肥をすると株が充実します。固形の油カスや骨粉、緩効性（ゆっくり効く）化成肥料などが、適しています。
- 病害虫防除…葉色が悪い、つぼみを食べられるなどの被害があれば、殺虫剤などを適宜散布すると、防除できます。
- 水やり…ツツジ類は根の張が浅いので、日照りが続くようなときは（特に真夏）、朝か夕方に水やりをして枯らさないようにしましょう。



刈込鋏を使用した剪定では、通常左の写真のように刃の反りが手前に向くように使いますが、丸く刈込むときは、鋏を下の写真のように裏返して使うと、丸く刈込みやすくなります。刈込鋏は、片方の刃を固定し、一方の刃を動かして刈ります。



弊社ホームページ、リニューアルしました。

一応ホームページはあったのですが、以前のものと比べますと、格段に充実した内容になりました。

<http://www.nozaki-zoen.co.jp>

または、野崎造園で検索して、ぜひご覧ください。



ツツジ科の植物たち

ツツジっぽいもの、そうでないもの、幾つかツツジの仲間と考えられる植物を紹介いたします。



カルミア

ツツジ科・カルミア属

北米原産で日本には1915年に渡来した。別名、アメリカシャクナゲともいい、観賞用として庭などに植えられる。



アセビ

ツツジ科・アセビ属

スズランに似た形の花を春につける。「馬酔木」とも書き、葉や茎に毒があり、馬が食べると酔ったような、ふらつく意。



ドウダンツツジ

ツツジ科・ドウダンツツジ属

春にはスズランに似た形の花をつける。秋には赤く鮮やかに紅葉し、冬は落葉する。庭や公園によく植えられる。



ヤマツツジ

ツツジ科・ツツジ属

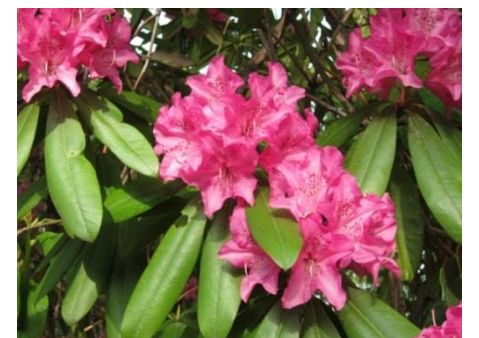
身近な山野や雑木林などで見かける朱色の花のツツジは、ヤマツツジの可能性が高い。



ブルーベリー

ツツジ科・スノキ属

夏から秋にかけて藍黒色に熟す果実は家庭果樹としても人気がある。酸性土壌を好む。



シャクナゲ

ツツジ科・ツツジ属

春に咲く花は、ツツジ科ツツジ属のなかでも、大きくて豪華な印象を受ける。